

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)

【公開番号】特開 2005-313469 (P2005-313469A)

【公開日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)

【年通号数】公開・登録公報 2005-044

【出願番号】特願 2004-133845 (P2004-133845)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 21/00 (2006.01)**

**B 4 1 J 3/36 (2006.01)**

**B 4 1 J 5/30 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 21/00 Z

B 4 1 J 3/36 T

B 4 1 J 5/30 Z

G 0 6 F 3/12 W

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 21 日 (2006.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

数行程度の文字列を印刷媒体に印刷する小印刷物作成装置において、

複数のロゴの情報を記憶している第 1 の記憶手段と、

少なくとも 2 種類以上の言語種類のフィールドを含む複数種類のフィールドの情報からなるレコードを、複数レコード記憶している第 2 の記憶手段と、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、作成しようとする小印刷物での印刷要素のレイアウトを指定させるレイアウト取込手段と、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、上記第 1 の記憶手段に記憶されている複数のロゴの情報の中から 1 個を印刷要素として指定させると共に、上記第 2 の記憶手段に記憶されている複数レコードの中から、少なくとも 1 レコードを指定させ、かつ、指定されたレコードの中から 1 又は複数種類のフィールドの情報も併せて印刷要素として指定させる印刷要素取込手段と、

上記レイアウト取込手段により指定されたレイアウトに従って、上記印刷要素取込手段により指定された印刷要素の情報を印刷させ、小印刷物を作成させる印刷手段と

を有することを特徴とする小印刷物作成装置。

【請求項 2】

上記印刷手段は、作成された小印刷物に印刷された言語種類フィールドに係る情報に関連し、その言語種類を表す注記情報も併せて印刷させることを特徴とする請求項 1 に記載の小印刷物作成装置。

【請求項 3】

上記レイアウト取込手段が指定させるレイアウト候補として、上記印刷要素取込手段により指定された印刷要素毎の複数の小印刷物を作成させる候補が用意されていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の小印刷物作成装置。

## 【請求項 4】

数行程度の文字列を印刷媒体に印刷する小印刷物作成方法において、

複数のロゴの情報を記憶している第 1 の記憶手段と、少なくとも 2 種類以上の言語種類フィールドを含む複数種類のフィールドの情報からなるレコードを、複数レコード記憶している第 2 の記憶手段とを予め用意しておくと共に、

レイアウト取込手段、印刷要素取込手段及び印刷手段とを備え、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、作成しようとする小印刷物での印刷要素のレイアウトを指定させる上記レイアウト取込手段が実行するレイアウト取込工程と、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、上記第 1 の記憶手段に記憶されている複数のロゴの情報の中から 1 個を印刷要素として指定させると共に、上記第 2 の記憶手段に記憶されている複数レコードの中から、少なくとも 1 レコードを指定させ、かつ、指定されたレコードの中から 1 又は複数種類のフィールドの情報も併せて印刷要素として指定させる上記印刷要素取込手段が実行する印刷要素取込工程と、

上記レイアウト取込工程により指定されたレイアウトに従って、上記印刷要素取込工程により指定された印刷要素の情報を印刷させ、小印刷物を作成させる上記印刷手段が実行する印刷工程と

を有することを特徴とする小印刷物作成方法。

## 【請求項 5】

上記印刷工程は、作成された小印刷物に印刷された言語種類フィールドに係る情報に関連し、その言語種類を表す注記情報も併せて印刷させることを特徴とする請求項 4 に記載の小印刷物作成方法。

## 【請求項 6】

上記レイアウト取込工程で指定させるレイアウト候補として、上記印刷要素取込工程により指定された印刷要素毎の複数の小印刷物を作成させる候補が用意されていることを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の小印刷物作成方法。

## 【請求項 7】

数行程度の文字列を印刷媒体に印刷させる小印刷物作成プログラムであって、  
コンピュータを、

複数のロゴの情報を記憶している第 1 の記憶手段と、

少なくとも 2 種類以上の言語種類のフィールドを含む複数種類のフィールドの情報からなるレコードを、複数レコード記憶している第 2 の記憶手段と、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、作成しようとする小印刷物での印刷要素のレイアウトを指定させるレイアウト取込手段と、

ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、上記第 1 の記憶手段に記憶されている複数のロゴの情報の中から 1 個を印刷要素として指定させると共に、上記第 2 の記憶手段に記憶されている複数レコードの中から、少なくとも 1 レコードを指定させ、かつ、指定されたレコードの中から 1 又は複数種類のフィールドの情報も併せて印刷要素として指定させる印刷要素取込手段と、

上記レイアウト取込手段により指定されたレイアウトに従って、上記印刷要素取込手段により指定された印刷要素の情報を印刷させ、小印刷物を作成させる印刷手段として

機能させることを特徴とする小印刷物作成プログラム。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

第 2 の本発明の小印刷物作成方法は、数行程度の文字列を印刷媒体に印刷する小印刷物作成方法であって、複数のロゴの情報を記憶している第 1 の記憶手段と、少なくとも 2 種

類以上の言語種類フィールドを含む複数種類のフィールドの情報からなるレコードを、複数レコード記憶している第2の記憶手段とを予め用意しておくと共に、レイアウト取込手段、印刷要素取込手段及び印刷手段とを備え、ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、作成しようとする小印刷物での印刷要素のレイアウトを指定させる上記レイアウト取込手段が実行するレイアウト取込工程と、ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、上記第1の記憶手段に記憶されている複数のロゴの情報の中から1個を印刷要素として指定させると共に、上記第2の記憶手段に記憶されている複数レコードの中から、少なくとも1レコードを指定させ、かつ、指定されたレコードの中から1又は複数種類のフィールドの情報も併せて印刷要素として指定させる上記印刷要素取込手段が実行する印刷要素取込工程と、上記レイアウト取込工程により指定されたレイアウトに従って、上記印刷要素取込工程により指定された印刷要素の情報を印刷させ、小印刷物を作成させる上記印刷手段が実行する印刷工程とを有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

第3の本発明の小印刷物作成プログラムは、数行程度の文字列を印刷媒体に印刷させる小印刷物作成プログラムであって、コンピュータを、複数のロゴの情報を記憶している第1の記憶手段と、少なくとも2種類以上の言語種類のフィールドを含む複数種類のフィールドの情報からなるレコードを、複数レコード記憶している第2の記憶手段と、ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、作成しようとする小印刷物での印刷要素のレイアウトを指定させるレイアウト取込手段と、ロゴと文字列とが混在した小印刷物の作成指示時に、上記第1の記憶手段に記憶されている複数のロゴの情報の中から1個を印刷要素として指定させると共に、上記第2の記憶手段に記憶されている複数レコードの中から、少なくとも1レコードを指定させ、かつ、指定されたレコードの中から1又は複数種類のフィールドの情報も併せて印刷要素として指定させる印刷要素取込手段と、上記レイアウト取込手段により指定されたレイアウトに従って、上記印刷要素取込手段により指定された印刷要素の情報を印刷させ、小印刷物を作成させる印刷手段として機能させることを特徴とする。